



平成 29 年度事業報告書

特定非営利活動法人 地域ひといき

事業期間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

理事長 小林 聖司

2018/05/19

I 事業期間

平成29年4月1日～平成30年3月31日

II 事業の成果（全体要約）

平成29年度は定員50名規模の事業所内保育所『大塚わくわく園』を開園した。それに伴い、貧困家庭向けの学習塾「サンライズ」以外の法人事業のほとんどを『大塚わくわく園』に集約して事業を展開していくこととなった。各事業の展開状況は第IV章により詳細説明する。なお、小規模保育施設『大塚いきいき園』については定員を減らしての運営継続を市役所に打診をしていたものの断られ閉園となった。また、「サンライズ」および育児用品リサイクル事業を収益事業として開始し、その手続きにあたった。

III 地域ひといきの決算状況と収支詳細

◎事業全体（連結）決算

収入金額	101,695,612円	支出金額	110,415,799円
収支差額	△8,720,187円	財産状況	118,938,227円

◎収支詳細

事業全体決算においては、大塚わくわく園の収入合計が99,351,935円と全体収入のほとんどを占めている。会費収入も伸び悩む中、奨励金収入によって地域ひといきの運営費においては黒字を達成できた。一方、支出においては前年度に取得した固定資産（園舎等）の減価償却費10,766,081円が含まれており、収支差額をひっ迫させた。

IV 各事業の実施詳細（収支詳細は事業別収支報告書をご参照ください。）

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 保育所事業

- i) 実施場所 大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』
- 実施日時 通年 7:00～20:00
- 従業者の人数 35名
- 受益対象者 保育を必要とする家庭、50家庭ほど

◎実施詳細

平成29年度は事業所内保育所『大塚わくわく園』を開園してその運営を行った。開園初年度ということもあり、様々な課題が浮き彫りになってきたが、運営についても保育についても平均ラインの少し上は維持できた。施設利用者は月極保育で4月～10月は36名、11月は37名、12月は38名、1月～3月は42名だった。基本的には園の保育方針を理解して、当園を年長児まで通わせたいと思った人のみの申込を受け付ける形となっているが、待機児童となり、一時的な利用としての申込も若干あった。

また、従業員の方では新しい職員が多く入職されたので毎月全体研修の機会を設けて、園の保育の基礎となるCAP（子どもへの暴力防止プログラム）、CSP（子どもへのアプローチの仕方）、PM（オランダの幼児教育のプログラム）を伝えて意識の統一を図り、平成30年度以降の土台を作ることに成功した。

(2) 夜間養育支援事業

実施場所 高槻市清水台1-5-3 『高北のびのび園』
実施日時 平日・土曜日18:00～翌8:00 日曜・祝日24時間
ボランティアの人数 2名
受益対象者 不測の事態等で養育が困難な家庭

◎実施詳細

平成29年度は今まで利用していた子どもたちも大きくなり、新規利用者開拓も行っていないために徐々に実施件数は減り、年間延べ9名の利用に留まった。利用料金も1時間500円と収益度外視で支援を実施しているが、ボランティアによる養育を実施しているために収支については安定している。

(3) カウンセリング事業

実施日時 利用者の希望時間に準ずる
実施場所 大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』
従業者の人数 1名
受益対象者 カウンセリングが必要と思われる個人、家庭

◎実施詳細

平成29年度は保育園の役割としての地域子育て支援の一環として、無料相談を3件受付した。そのため、収入は計上していないことから、事業としての収支は計上していない。

(4) 育児知識等啓発事業

実施日時 通年
実施場所 大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』 地域支援交流室
従業者の人数 1名
受益対象者 地域の子育て家庭

◎実施詳細

平成28年度に出版した書籍『育児』も『仕事』も大切なパパに送る本の助成金収入が平成29年度にあった。また、地域においてのイクメン講座などの講師として呼ばれることも出ており、講師委託料としての収入があった。しかしながら、地域向けの子育て講座の実施はかなわなかった。

(5) 集い場所の提供事業

実施場所 大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』 地域支援交流室
実施日時 通年
従業者の人数 1名
受益対象者 子育て支援活動をしたいと思う個人、団体

◎実施詳細

平成29年度は開園した『大塚わくわく園』地域交流支援室を無料で提供して事業を実施した。広さもあり、設備も新しいことから前年度『ほっと☆ひといき』で利用していた団体からの利用申込みも多く、延べ利用日数57日、延べ利用人数(子ども含む)643名と多くの地域の皆様や団体様にご利用いただいている。保育園から地域へ笑顔の発信源となっているだけでなく、保育園の社会的意義を如何なく発揮できる事業となっている。

(6) 育児支援員仲介事業

実施日と実施場所 育児支援員が必要とされる所へ通年実施

従業者の人数 1名

受益対象者 育児支援員が必要な個人、団体

実施日時と実施場所

◎実施詳細

今年度においては団体からのイベント時の託児要員、および家庭への支援員の仲介はなかった。その為に事業としての収支は計上していない。

2 収益事業に係る事業

(1) 学童児支援事業

実施場所 大阪府高槻市大塚町5-8-5 『ほっと☆ひといき』

実施日時 通年 火曜・金曜 17:00～21:00

従業者の人数 4名

受益対象者 就学後の児童

◎実施詳細

生活困窮者向け学習塾『サンライズ』は当初『大塚わくわく園 地域交流支援室』で実施をしていたが、行事と重なる際に影響があり、空き家となっていた『大塚いきいき園』を活用して事業を実施した。今年度は中学生3年生2名、小学生3名の利用があり、学習支援を継続して実施した。子どもたちの人数にあわせて講師数を調整していることもあり、それほど赤字が出ることもなかった。夏季恒例の小学生キャンプについては三重県にて実施予定ではあったが、開催日に台風が来てしまい、開催を断念した。

(2) 育児用品リサイクル事業

実施日と実施場所 インターネット上にて通年

従業者の人数 1名

受益対象者 育児用品を安価で必要としている個人、家庭

◎実施詳細

平成29年度は大塚いきいき園の廃園に伴う、備品類などにより若干の販売収益は出たが、倉庫の家賃計上も行った為に赤字を計上している。

V 総会および理事会の開催状況

(1) 総会開催状況

- 1、日 時 平成29年06月10日 10時00分～11時00分
- 2、場 所 特定非営利活動法人 地域ひといき 大塚わくわく園 2階ホール
(大阪府高槻市大塚町5丁目30番6号)
- 3、出席者数 6名 (うち書面表決者数4名 電磁的表決者0名)
※正会員総数 10名
- 4、実施内容 定款の変更審議、平成29年度『決算書・事業報告書』審議、平成29年度『予算書・事業計画書』審議、監事改選を審議し、全て議案を承認。

(2) 理事会開催状況

- 1、日 時 平成29年06月21日 11時00分～11時30分
- 2、場 所 特定非営利活動法人 地域ひといき 大塚わくわく園 事務所
(大阪府高槻市大塚町5丁目30番6号)
- 3、出席者数 理事3名 ※理事総数3名
- 4、実施内容 理事の改選審議と承認、理事長と副理事長の互選審議と承認、総会で議決した審議の執行についての確認。

(3) 臨時理事会開催状況

- ① 1、日 時 平成29年 5月30日 13時00分～13時30分
 - 2、場 所 特定非営利活動法人 地域ひといき 大塚いきいき園 事務所
(大阪府高槻市大塚町5丁目30番6号)
 - 3、出席者数 理事3名 ※理事総数3名
 - 4、実施内容 運営費委託費の入金が遅れていることからの1500万円の短期借入金についての審議、承認
-
- ② 1、日 時 平成29年12月19日 9時30分～ 9時45分
 - 2、場 所 特定非営利活動法人 地域ひといき 大塚いきいき園 事務所
(大阪府高槻市大塚町5丁目30番6号)
 - 3、出席者数 理事2名 ※理事総数3名
 - 4、実施内容 園庭整備に係る費用500万円の長期借入金についての審議、承認